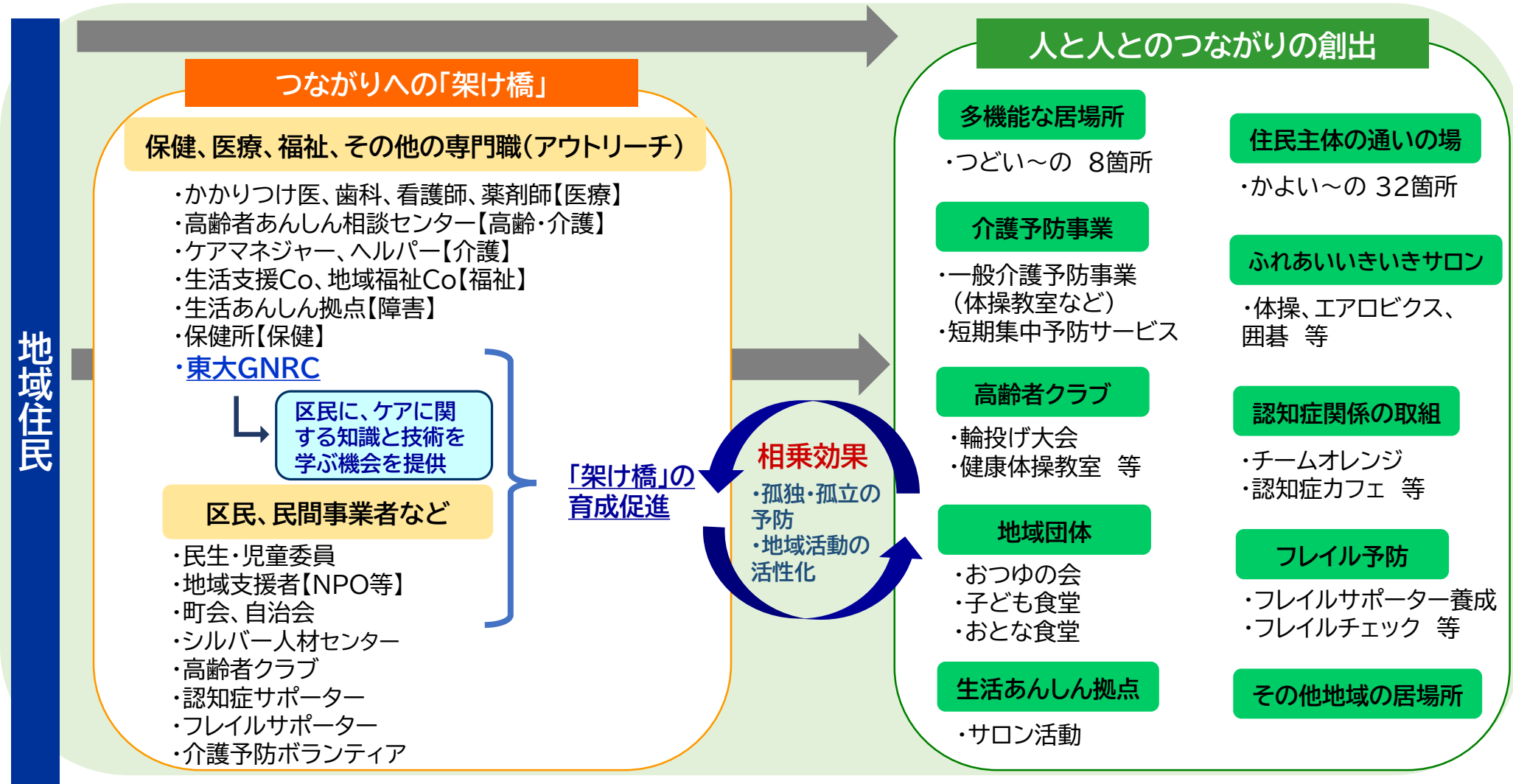


令和7年度から東大GNRCと区が連携して行う施策について

令和6年度第2回文京区在宅医療検討部会ワーキンググループにおける議論において、高齢者等の孤独・孤立が顕在化している状況が見受けられることが課題となり、今後一層、専門職や地域支援者（住民、NPO等）が連携して人と人とのつながりをつくりながら孤独・孤立を防止する取組が求められることから、以下のとおり令和7年度から東大GNRCと区が連携して行う施策を推進する。



孤独・孤立を防止する観点から、保健・医療・介護・福祉等の分野横断的な連携促進とともに人と人とのつながりを拡げていく